



TITLE:

醋酸纖維素皮膜製造及び紡糸試験 (第四報): 醋酸纖維素溶液の粘度, 伸 糸能力及び糸の強度に関する観察

AUTHOR(S):

喜多, 源逸; 増田, 周三

CITATION:

喜多, 源逸 ...[et al]. 醋酸纖維素皮膜製造及び紡糸試験(第四報): 醋酸纖維素溶液の粘度, 伸糸能力及び糸の強度に関する観察. 化学研究所學術報告 1929, 1

ISSUE DATE:

1929-11-30

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/74498>

RIGHT:

醋酸纖維素皮膜製造及び紡糸試験 (第四報)

醋酸纖維素溶液の粘度、伸糸能力、 及び糸の強度に関する觀察

喜 多 源 逸 増 田 周 三

(纖維素工業 昭和三年第 4 卷321頁)

粘度は鋼球の一定距離を落下する時間にて伸糸能力は直径 0.5mm 白金線を液中に 0.5cm 入れ之を一定速度にて引上げた時生ずる糸の長さにて測定せり

Bayer 製、佛國製、内地製及び著者實驗室製の醋酸纖維素に就て諸種濃度のアセトン溶液を用ひ粘度と伸糸性の關係を求めたり Bayer 製品に就て行ひたる結果より見るに伸糸性は一程度まで粘度の如く變化す即ち濃度と共に上昇す然れども一程度以上にては逆に降下す 30%溶液は最高伸糸度を示す 想像し得る如く伸糸度の強き場合は紡糸し易し

同一濃度の溶液にてベンゾールには酒精の異量を加へたるものより紡糸し其強度を見たるに溶液の伸糸能力の最大なるものより最強の糸を紡糸し得たり 然れどもアセトンに酒精及びベンゾール或は水を加へたる場合には此關係見出されざりき

紡糸可能の範圍にては伸糸性は粘度と共に増加す

伸糸能同一なるも粘度異なる溶液より紡糸するに糸の強さは粘度少きものより得たる方強し

一般に粘度高き溶液より強力なる糸を作り得るも粘度高きに係らず 伸糸性之に相當して上昇せざるか或は却て減少する場合は強き糸を與へず

醋酸纖維素皮膜製造及び紡糸試験 (第五報)

喜 多 源 逸 増 田 周 三 松山紀陽作

(纖維素工業 昭和三年第 4 卷327頁)

異種粘度の醋酸纖維素を用ひ紡糸し其強度を測定せり 試料として Heyden 製(高、